

資 料

富山市におけるツキノワグマの出没記録 (2022年)

南部 久男¹⁾, 清水 海渡²⁾

¹⁾ 富山市科学博物館登録ボランティア 939-8084

富山市西中野町一丁目8-31

²⁾ 富山市科学博物館 939-8084 富山市西中野町一丁目8-31

**Records of Asiatic Black Bear
(*Ursus thibetanus*) in Toyama City,
Toyama Prefecture in 2022**

Hisao Nambu¹⁾ and Kaito Shimizu²⁾

¹⁾ Toyama Science Museum volunteer, 1-8-31

Nishinakano-machi, Toyama 939-8084, Japan

²⁾ Toyama Science Museum, 1-8-31 Nishinakano-machi,

Toyama 939-8084, Japan

1. はじめに

富山市におけるツキノワグマの各年の出没状況は、本種の長期にわたる出没動向を知るための基礎資料になると考えられることから、2005年以降の本市のツキノワグマの出没記録について継続的に報告してきた(南部, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019; 南部・清水, 2021, 2022, 2023)。本稿では2022年の出没状況を報告する。

2. 方法

富山市の2022年のツキノワグマの出没情報は、富山市農地林務課からデータ提供を受けた。また、公開されている富山市のクマ出没情報(富山市, 2023a)や富山県(2024)の「富山県ツキノワグマ出没情報地図【クマつぶ】」も参考にした。出没データは2022年1~12月の出没情報をまとめ、項目等(付表1)は南部(2007)に従った。採用した出没データは付表1の項目「判定」のAのデータを用いた。付表1の出没場所の項目のうち基準地域メッシュ(第3次地域区画)は、環境庁(1997)及び地理院地図(電子国土web, <https://maps.gsi.go.jp/#5/36.104611/140.084556/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>)の両方を用いた。出没ゾーン(付表1の「区分」)は、富山市(2023b)の下記による。

・ゾーン1(生息保護地域; 人間活動がほとんどなく、

クマが生息する地域)

・ゾーン2(保護調整地域; 人間活動が行われ、ツキノワグマも生息している地域)

・ゾーン3(被害防止地域; 人間活動が活発で、ツキノワグマが本来生息していない地域)

3. 結果及び考察

3.1. 2022年の富山市のツキノワグマの出没状況(表1, 付表1)

富山市の2022年のツキノワグマの出没は、1~3月は出没がなく、4~12月に51件あった(表1)。地域別出没件数は、八尾地域が26件で最も多く、大山地域は9件、大沢野地域は7件で、山田、細入、婦中の各地域は5件以下で、富山地域は0件であった(表1)。

ツキノワグマの出没があった月日の範囲は、富山市全体で4月30日~12月7日であった(付表1)。季節的な出没件数の内訳は、春・夏(4~8月)34件、秋(9~12月)は17件であった。

春・夏(4~8月)のツキノワグマの地域別の出没件数は、八尾地域が17件で、大山地域が6件、大沢野、細入、山田、富山の4地域は1~5件で、婦中地域は0件であった。山麓から離れた平地での出没は八尾地域で1件(痕跡)あった(付表1のNo.17)。大沢野地域北部の国道41号線の東側の河岸段丘崖付近では1件の出没があった(付表1のNo.26)。

秋(9~12月)のツキノワグマの地域別出没件数は、いずれの地域も10件以下で、八尾地域が9件、大山、山田、大沢野、婦中の各地域は2~3件で、富山と細入の両地域は0件であった。大沢野地域北部の国道41号線の東側の河岸段丘崖付近では1件の出没があった(付表1のNo.38)。

なお、2022年の富山県全県の出没件数は221件で、2~3月の出没件数は3件、4~8月は156件、9~12月は62件であった(富山県生活環境文化部自然保護課, 2022b)。人身被害は6月20日に南砺市で1件1名、10月20日に南砺市で1件1名の計2件2名発生した(富山県生活環境文化部自然保護課, 2022c)。

富山市の出没記録の詳細は、付表1としてSupplementary data (<https://doi.org/10.6084/m9.figshare.25424047>)に示す。

3.2. 富山市の過去(2004~2021年)の秋のツキノワグマの出没状況と2022年秋との比較

2022年の富山市のツキノワグマの出没状況を2004~2021年(18年間)のそれと比較する。2004年の秋(9~12月)の出没件数は、富山クマ緊急調査グループ・日本

表1 富山市のツキノワグマの月別，地域別出沒件数。

月	月別件数		地域別件数						
	月別	月別詳細	富山	大沢野	大山	八尾	婦中	山田	細入
1月	0	0							
2月	0	0							
3月	0	0							
4月	1	1	1						
5月	3	3		2		1			
6月	13	13			4	6		1	2
7月	13	13		3	1	7		1	1
8月	4	4			1	3			
9月上旬	12	1				1			
9月中旬		9		2	1	6			
9月下旬		2				1		1	
10月上旬	3	2			1	1			
10月中旬		0							
10月下旬		1						1	
11月上旬	1	1					1		
11月中旬		0							
11月下旬		0							
12月上旬	1	1			1				
12月中旬		0							
12月下旬		0							
小計(4～8月)	34	34	1	5	6	17	0	2	3
小計(9～12月)	17	17	0	2	3	9	1	2	0
合計(4～12月)	51	51	1	7	9	26	1	4	3

クマネットワーク (JBN) (2005) を引用した。2005～2020年の出沒件数は、「はじめに」で述べた既報を引用した。

富山市の2005～2021年の春・夏(4～8月)のツキノワグマの出沒件数は、最小が11件(2006年)で最大が366件(2020年)であった。10～30件の出沒があった年は、2005, 2009, 2010～2013, 2015, 2016, 2018年の9年で、40～50件未満の年は、2007, 2014, 2017, 2019, 2021年の5年、50～70件は2006, 2008, 2020年の3年であった。2022年は34件で、2005年以降では中程度の出沒件数であったと思われる。

富山市の2004～2021年の秋(9～12月)のツキノワグマの出沒件数は、最小が2件(2005年)で最大が451件(2019年)であった。出沒が40件以下(2～40件)の年は2005, 2007～2009, 2011～2013, 2015～2018年の12年であった。100～110件の出沒があった年は2014年と2020年の2年であった。出沒が300～500件があった年は、2004,

2005, 2006, 2010, 2019年の5年であり、これらの年の秋は富山県で大量出沒が起き、全県で700～1200件あまり(参考値の2004年除く)のツキノワグマの出沒があったことが報告されている(間宮・赤座, 2017; 富山県生活環境文化部自然保護課, 2023; 富山クマ緊急調査グループ・日本クマネットワーク (JBN), 2005)。2022年秋の富山市の出沒件数は17件で、2004年以降では出沒件数が少ない年であったと思われる。

3.3. 2022年秋の富山県のツキノワグマの堅果類の豊凶調査結果と出沒状況

富山県生活環境文化部自然保護課(2022a)によれば、県内の2022年秋の堅果類の豊凶調査結果は、ブナ(15か所)は全県で不作(凶作から豊作までばらつく)、ミズナラ(16か所)は全県で不作(凶作から並作までばらつく)、コナラ(10か所)は全県で並作(不作から並作まで

ばらつく）とされ、秋は平野部へ大量出没する可能性は低いとされたが、ミズナラとミズナラは凶作地点もあることから、山裾の集落周辺を中心にクマに警戒が必要とされた。前述（3.1）のように9～12月の富山県の出没件数は62件と比較的少なかった。

富山市の堅果類の調査地点では、ブナは有峰（3箇所）で豊作、並作、不作がそれぞれ1か所、大長谷で凶作、ミズナラは、有峰4か所で並作、大長谷、桧峠、牛岳はいずれも並作、コナラは猿倉で並作とされた（富山県生活環境文化部自然保護課，2022a）。2022年秋（9～12月）の富山市の出没件数は17件と少なく、出没状況は秋の堅果類の豊凶結果を反映していると考えられる。

4. 謝辞

ツキノワグマの出没情報を提供いただいた富山市農地林務課に感謝申し上げます。

5. 引用文献

環境庁，1997．都道府県別メッシュマップ 16富山県，63p.+IX．自然環境研究センター．

間宮寿頼・赤座久明，2017．富山県におけるツキノワグマの出没状況と人身被害について（2004～2016年）．富山県自然博物館ねいの里研究報告，(1)：1-7．
<http://www.toyamap.or.jp/shizen/tyouzyuugai/2017bear.toyama.pdf>．2024年2月2日閲覧．

南部久男，2007．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2005・2006年）．富山市科学文化センター研究報告，(30)：109-126．

南部久男，2008．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2007年）．富山市科学博物館研究報告，(31)：109-126．

南部久男，2009．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2008年）．富山市科学博物館研究報告，(32)：161-169．

南部久男，2010．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2009年）．富山市科学博物館研究報告，(33)：147-153．

南部久男，2011．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2010年）．富山市科学博物館研究報告，(34)：177-191．

南部久男，2012．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2011年）．富山市科学博物館研究報告，(36)：129-135．

南部久男，2013．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2012年）．富山市科学博物館研究報告，(37)：163-169．

南部久男，2014．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2013年）．富山市科学博物館研究報告，(38)：165-171．

南部久男，2015．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2014年）．富山市科学博物館研究報告，(39)：141-15．

南部久男，2016．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2015年）．富山市科学博物館研究報告，(40)：135-141．

南部久男，2017．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2016年）．富山市科学博物館研究報告，(41)：113-120．

南部久男，2018．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2017年）．富山市科学博物館研究報告，(42)：103-110．

南部久男，2019．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2018年）．富山市科学博物館研究報告，(43)：101-108．

南部久男・清水海渡，2021．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2019年）．富山市科学博物館研究報告，(45)：107-109．

南部久男・清水海渡，2022．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2020年）．富山市科学博物館研究報告，(46)：109-111．

南部久男・清水海渡，2023．富山市におけるツキノワグマの出没記録（2021年）．富山市科学博物館研究報告，(47)：113-115．

富山県，2024．富山県ツキノワグマ出沒情報地図【クマつぶ】（公開 2024年1月12日）．
<https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=1chPdww1B9w0z0VhRWqg6xV2mssU&msa=0&ll=36.39397919270167%2C137.19314599999998&spn=0.944057%2C1.778412&z=10>．2023年2月2日閲覧．

富山県生活環境文化部自然保護課，2022a．令和4年 堅果類（ドングリ）の豊凶調査結果について．https://www.pref.toyama.jp/documents/21689/r4_houkyoutyousa.pdf．2022年9月10日閲覧．

富山県生活環境文化部自然保護課，2022b．令和4年 ツキノワグマの目撃痕跡情報（令和4年12月31日現在）．https://www.pref.toyama.jp/1709/kurashi/kankyoushizen/shizen/kj00018641/r4_kuma_mokugeki-konseki/r4_kuma_mokugeki-konseki.html．2024年2月2日閲覧．

富山県生活環境文化部自然保護課，2022c．令和4年に県内で発生した人身被害の状況（令和4年11月30日時点）．<https://www.pref.toyama.jp/1709/kurashi/>

kankyoushizen/shizen/kj00018641/r4_kuma_mokugeki-konseki/r4_kuma_mokugeki-konseki.html. 2024年2月2日閲覧.

富山県生活環境文化部自然保護課, 2023. ツキノワグマ
目撃・痕跡情報経年推移 (令和4年1月4日).

https://www.pref.toyama.jp/documents/8142/kuma_h16-r03.pdf. 2023年2月2日閲覧.

富山クマ緊急調査グループ・日本クマネットワーク(JBN)
(編), 2005. 富山県における2004年のツキノワグマ
の出没状況調査報告書, 112p.+CD-ROM. 富山クマ
緊急調査グループ.

富山市, 2023a. クマ出没情報 (令和4年). [https://
www.city.toyama.lg.jp/business/nourin/1010630/
1010631/1010632/index.html](https://www.city.toyama.lg.jp/business/nourin/1010630/1010631/1010632/index.html). 2023年2月2日閲覧.

富山市, 2023b. クマ出没ゾーンについて. [https://
www.city.toyama.lg.jp/business/nourin/1010630/
1010631/1012094/1014188.html](https://www.city.toyama.lg.jp/business/nourin/1010630/1010631/1012094/1014188.html). 2024年2月2日
閲覧.